

2024年度化学工学会賞候補者の推薦について

推薦締切 学会賞・研究賞・研究奨励賞・技術賞・技術奨励賞・女性賞・フェロー表彰・教育賞：2024年5月15日
功労賞：2024年8月31日

2024年度化学工学会賞(学会賞・研究賞・研究奨励賞・技術賞・技術奨励賞・女性賞・功労賞・フェロー表彰)の受賞候補者を会員各位より、下記募集要項をご留意の上ご推薦いただきたく存じます。

(アジア国際賞は、推薦締切が2月15日となり、webサイトにて推薦ご依頼申し上げます。)

なお、推薦方法の詳細及び推薦書はWebサイト(<https://www.scej.org/>)の表彰ページをご参照ください。

募集要領

1. 対象となる業績と候補者の資格

A. 学会賞

本会正会員であって、化学工学に関する優れた研究を行い、学術上特に大局的に顕著な業績のあった個人。(ただし、過去に研究賞を受賞した者は受賞してから満5年を経過しないと推薦を受けることはできない。)

B. 研究賞

本会正会員が行った化学工学に関する新規性に富む優れた研究、もしくは特に完成度の高い優れた研究で、学術論文誌に発表されたもの。ただし、本会誌掲載論文があることが必要。受賞者は個人もしくは3名以内の共同研究者。

C. 研究奨励賞

2024年4月1日現在において満35歳未満の本会正会員であって、化学工学に関する優れた独創性・萌芽的研究を学術論文誌(本会誌に限らない)またはproceedingsに発表した個人。共同研究の場合は主な研究者1名に適用。

D. 技術賞

本会正会員あるいは本会維持会員または特別会員である法人に所属する技術者であって、化学工学に関する技術または化学関連産業の技術に関して特に業績のあった個人もしくは5名以内の共同研究・開発者。

E. 技術奨励賞

2024年4月1日現在において満38歳以下の本会正会員であって、化学工学または関連産業に関わる主として技術上の優れた業績をあげ、学術論文誌、特許、技報などで対外に発表した個人、または本会の年会・秋季大会・支部大会等で発表した個人。共同研究の場合は主な研究者1名に適用。

F. 女性賞

化学工学または化学関連産業に関わる技術上の優れた業績をあげた、あるいは化学工学に関する優れた研究を行い、かつ男女共同参画推進のための制度や環境の整備に貢献した個人。

G. 功労賞

①教育功労賞

本会正会員に限らず、化学工学およびそれに関連する基礎教育に従事し、教育上顕著な業績または功績のあった個人。本賞は、高校、工業高校、高専、および大学関係者等個人を対象とするが同一業績について3名以内の連名で受賞することができる。

②研究功労賞

本会正会員に限らず、化学工業技術に関連

する業務に当たり、装置、器具の開発・改良、特殊技能およびデータの取得・整理などを通して、研究支援に貢献のあった個人。本賞は、高専、大学、および企業関係者等個人を対象とするが、同一業績について3名以内の連名で受賞することができる。

③学会活動功労賞

本会正会員、または本部、支部の職員(元職員、嘱託に準ずる者を含む)であって、支部、地区懇話会、あるいは本部の諸委員会での活動、会員増強などの学会活動を通じて、本会の発展に貢献のあった個人。

④国際功労賞

本会正会員に限らず、化学工学関係の国際会議等の運営及び海外関連学協会との交流・運営に貢献を行った個人。

H. フェロー表彰

推薦時に化学工学に20年間以上関わっている正会員である者、あるいは10年以上本会に在籍する正会員(学生会員期間は除く)、および会長が推薦する正会員個人で、化学工学ならびに本会の発展に貢献し、今後も寄与する個人。

I. 教育賞

本会正会員であって化学工学に関する優れた教育(講義、演習、実験等)を教育機関、産業界あるいは学会で実践している個人もしくは複数の共同実施者に贈与されます。

2. 表彰の件数

A. 学会賞	2件以内
B. 研究賞	3件以内
C. 研究奨励賞	5件以内
D. 技術賞	5件以内
E. 技術奨励賞	5件以内
F. 女性賞	2件以内
G. 教育・研究・学会活動・国際功労賞	各2件以内
I. 教育賞	5件以内

3. 表彰の内容

A. 学会賞	賞状及び記念碑
B. 研究賞	賞状及びメダル
C. 研究奨励賞	賞状及びメダル
D. 技術賞	個人に賞状及びメダル、代表者の属する法人に記念牌
E. 技術奨励賞	賞状及びメダル
F. 女性賞	賞状及び記念品
G. 功労賞	賞状及び記念品
H. フェロー表彰	化学工学会フェローの称号

I. 教育賞 賞状及びメダル

4. 表彰は、2025年開催の本会表彰式において行う。

5. 推薦

- (1) 学会賞・研究賞・研究奨励賞は、正会員の推薦による。推薦件数は、各賞につき正会員は1名あたり1件とする。技術賞は、維持会員、特別会員、支部長、部会長または地区懇話会長の推薦による。推薦件数は、法人会員は1件、支部長及び部会長は2件以内、懇話会長は1件とする。技術奨励賞は、維持会員、特別会員、支部長または部会長の推薦による。推薦件数は、法人会員は1件、支部長及び部会長は2件以内とする。女性賞は、維持会員、特別会員、正会員の推薦による。推薦件数は、各会員1件とする。フェロー表彰は、会長、維持会員、支部長、部会長、名誉会員または正会員の推薦による。なお、正会員は3名以上の連名による推薦とする。教育賞は(1)本会正会員、或いは、化学工学系の学科または大学院専攻を取り纏める責任者(学科長/専攻長に相当)の推薦による。
- (2) 教育功労賞は、支部長または人材育成センター長の推薦とする。研究功労賞は、維持会員または特別会員の代表者、支部長、または部会長の推薦による。学会活動功労賞及び国際功労賞は、支部長、部会長または常置委員会委員長の推薦による。推薦件数は、各賞とも1件とする。
- (3) 本会で定めた推薦方法に従い、本人の了解を得た後、所定の書式による推薦書一式(電子ファイル)をWebサイト(<http://www.scej.org/award/apply.html>)内の推薦要項に従い、本会宛に5月15日までにアップロードして提出してください。
- (4) 推薦された候補者は、所定の書式による選考資料一式(電子ファイル)をWebサイト(<http://www.scej.org/award/apply.html>)内の推薦要項に示されている手順に従い、6月30日までにアップロードして提出してください。

6. 問合せ先

公益社団法人 化学工学会
表彰委員会担当
TEL：03-3943-3527
E-mail：soumu@scej.org